

足立参院議員

「被災建設企業への支援拡充を」

自民党の足立敏之参院議員「写真」は20日の参院災害対策特別委員会で、今秋の台風15号や19号で被災した地域の建設企業や建設コンサルタン



トについて「社屋が水没したり、現場の資材や建設機械が浸水した企業も多い。災害対応の担い手である関連産業に対する公的な支援が必要だ」と支援策の拡充を訴えた。

国土交通省の林俊行大臣官房建設流通政策審議官は「被災地で施工中の工事や実施中の調査設計

業務の一時中止、前払金の迅速・円滑な支払いを実施している」と答弁。合わせて「被災した建設

企業には、請負代金の契約書に課す印紙税を非課税にする措置も講じている」と説明した。

足立議員はまた、災害対応に当たる地方整備局の体制について「現場の最前線には1人体制、2

人体制の出張所が増えて  
いるなどと述べた上で、  
「河川管理の水準を維持  
するためには、人員不足  
の状況を改善する必要が  
ある」と強調した。